

2009年7月27日
丸紅株式会社

ペルー共和国リマ市で水事業へ参画

丸紅株式会社は、ペルー共和国リマ市で浄水 BT0*事業を運営するコンソルシオ・アグア・アスール社 (Consorcio Agua Azul S.A. 社。以下「CAA 社」) の株式 29%を、現株主のエーシーキャピタレス社 (AC Capitales SAFI S.A. 社) が運営するファンドより買収致しました。

ペルーでは、1992 年の国営企業民営化法の制定以降、外資を含む民間資本導入が進められ、近年のペルー経済の成長とともに、インフラ関連の民活化も積極的に推し進められております。CAA 社はペルー初の水事業民活化案件を担う事業会社として、2000 年 3 月に設立されました。リマ市上下水道公社向けに、リマ市北部の人口 80 万人を対象とした、チジョン川を原水とする浄水場（処理能力：216,000m³/日）の運営・維持管理を今後 18 年間に亘り行います。

丸紅は、2006 年 10 月にチリ南部バルディビア市で水道事業を運営するアグアスデシマ社（以下「Aguas Decima 社」）の 100%株式を取得、事業を運営しております、CAA 社は、水事業における南米大陸での 2 件目の参画となります。

丸紅は、Aguas Decima 社の豊富な事業運営の経験をいかし、CAA 社の企業価値向上に努めます。また、CAA 社を通じて蓄積されるペルーにおける水道事業ノウハウを活用し、今後増加が予想される同国での新規水事業案件への取組を探るとともに、近隣南米諸国でも積極的に活動を展開する所存です。

*BT0 : Build-Transfer-Operate の略（施設・設備を建設・完工後、所有権を移転、独占使用権のもと長期間に亘り当該施設・設備の運営・維持管理を行う事業形態）

<CAA 社概要>

設立：2000年3月

従業員：31名

売上高：36,773千Soles（約12,570千米ドル）

総資産：157,189千Soles（約50,070千米ドル）

株主：丸紅29%、ACEA 25.5%、Impregilo 25.5%、
Inversiones Liquidadas SAC 20%

<AC Capitales SAFI S.A. 社概要>

設立：2004年8月

資本金：2,017千Soles（約681千米ドル）

主要事業：投資ファンド運営

以上